

2008年1月8日[火]—2月17日[日]

休館日：毎週月曜日(但し1月14日[月・祝]および2月11日[月・祝]は開館し、1月15日[火]および2月12日[火]を休館とする)

開館時間：午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで)

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]  
The National Museum of Modern Art, Kyoto

主催＝京都国立近代美術館、神奈川県立近代美術館、京都新聞社、日本経済新聞社

# 玉村方久斗展



《漁獲図》1943年、(財)脇村奨学会



TAMAMURA Hokuto: Revolutionary of the Japanese-Style Painting

大正、昭和の前衛日本画家・玉村方久斗(善之助)[1893-1951]は、京都市中京区で下駄問屋を営む家に生まれました。明治44(1911)年、京都市立美術工芸学校(美工)絵画科を卒業すると、京都市立絵画専門学校(絵専)に進学、菊池芳文に教えを受け、大正4(1915)年に絵専を卒業後、岡本神草、甲斐庄楠音、入江波光ら美工、絵専の卒業生とともに日本画研究団体「密栗会」を結成、展覧会を開催します。他方で、再興第2回日本美術院展(院展)に《稲荷山・京護国寺・清水堂》を出品、初入選し、翌年研究生になるため、京都を出、以後、東京を中心に活動を始めます。

大正7年、第5回院展に《雨月物語》を出品して梶牛賞を受賞、院友に推されるなど、院展で頭角を現わしますが、因習的な日本画を嫌って、第6回展への出品を最後に院を離れ、「第一作家同盟(D・S・D)」、「三科」、「単位三科」などの前衛運動に身を投じます。この時期、彼は立体造形の前衛的な作品(現存せず)を発表し、さらに前衛的な雑誌『エポック』や『ゲエ・ギムギム・プルルル・ギムギム(G・G・P・G)』創刊にも関わるほか、版画の制作も精力的に行なうなど、多彩な創作活動を展開しています。また一方では、今回80数年ぶりの本格的な公開となる9巻の画卷による

大作《雨月物語絵巻》など、独自のグロテスクで諧謔的な画風で、斬新な日本画を描き、個展で発表し続けました。そして、新しい日本画を広めようと自ら「方久斗(ホクト)社」を結成して、同志とともに発表の場を作り出し、キャッチボールをする親子を描いた《休日》のような生活断片を描いた作品や生活感情を重んじた日本画をも制作しました。

本展は、約140点の作品と雑誌などの資料を通観することによって、断片的にしか知られてこなかった方久斗の芸術の全貌を初めて明らかにするものです。



《湖東の山(山十題より)》1915年、星野画廊  
《夢》1918-19年頃、青梅市立美術館



《雨月物語 一青頭巾》(部分) 1923-24年



《「劇場の三科」ポスター》 1927年、倉敷市立美術館



《猫》1928年、京都市美術館



《手工卓静物》1943年、京都国立近代美術館



《休日》1931年、京都国立近代美術館



《春雷山雨将来之図》1943年、京都国立近代美術館

## 玉村方久斗展

記念講演会  
「父・玉村方久斗のこと」  
玉村豊男(エッセイスト・画家)  
日時:1月26日(土)午後1時30分-3時  
会場:京都国立近代美術館1階講演室  
\*聴講無料、定員100名、午前11時から受付にて整理券を配布いたします。

| 観覧料 | 当日  | 前売  | 団体  |
|-----|-----|-----|-----|
| 一般  | 830 | 700 | 560 |
| 大学生 | 450 | 350 | 250 |
| 高校生 | 250 | 200 | 130 |

\* ( )内は前売/20名以上の団体料金  
\* 中学生以下、心身に障害のある方と付添者1名は無料(入場の際に証明できるものを提示ください)

前売券発売所:  
チケットびあ・ファミリーマート  
(Pコード 687-678)、  
ローソンチケット  
(Lコード 56089)、  
セブンイレブン店頭ほか



【交通】●JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス⑤岩倉行「京都府会館美術館前」下車すぐ  
●JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス⑩(急行)銀閣寺行「京都府会館美術館前」下車すぐ  
●阪急烏丸・河原町駅、京阪三条駅から市バス⑤岩倉行「京都府会館美術館前」下車すぐ  
●阪急烏丸・河原町駅、京阪四条駅から市バス⑧平安神宮行「京都府会館美術館前」下車すぐ  
●市バス他系統「東山二条」または「京都府会館美術館前」下車徒歩約5分  
●地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩約5分  
●お車で越しの場合、岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台1名)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越し下さい。

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]  
〒606-8344 京都市左京区岡崎門勝寺町  
Tel. 075-761-4111  
テレホンサービス(展覧会のご案内)  
Tel. 075-761-9900  
ホームページ <http://www.momak.go.jp>